

安全データシート (SDS)

作成日：2021年1月14日

改定日： 年 月 日

[1. 化学物質等及び会社情報]

製品名 : ソフトフィルム (ナチュラル色/着色)
 会社名 : 株式会社森田エンタープライズ
 所在地 : 埼玉県さいたま市見沼区大谷 750 番地
 担当部門 : 営業部
 電話番号 : 048-683-3312
 F A X 番号 : 048-686-5574

[2. 危険有害性の要約]

GHS分類 : 分類基準に該当しない。
 GHSラベル要素 : 必要としない。
 危険有害性情報 : 非該当
 【安全対策】 非該当
 【応急処置】 非該当
 【保管】 非該当
 【廃棄】 「廃棄物処理法」等に従って処理する。
 その他の危険有害性 : 非危険物—合成樹脂類 (消防法：指定可燃物)

[3. 組成及び成分情報]

単一製品・混合物の区分 : 混合物

化学名又は一般名	含有率/wt%		化学式又は構造式	CAS No.	官報公示整理番号
	ナチュラル	着色			
ポリエチレン	99<	98<	$(C_2H_4)_n$	9002-88-4	6-1
エチレン・プロピレン共重合体			$(C_2H_4)_n(C_3H_6)_m$	9010-79-1	6-10
エチレン・ブテン共重合体			$(C_2H_4)_n(C_4H_8)_m$	25087-34-7	6-18
添加剤	<1	<1	非公開	非公開	非公開
顔料	—	<2	非公開	非公開	非公開

※ポリオレフィン等衛生協議会のポジティブリストに記載された原料しか使用しておりません。

[4. 応急措置]

目に入った場合 : 直ちに大量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用している場合は取り除いて洗浄を続ける。専門医の診断、手当を受ける。
 皮膚に付着した場合 : 一般的に皮膚に付着しても刺激する事は無いが、取扱いの後は水でよく洗う。ただし、皮膚に湿疹などの異常を感じた場合は、専門医の手当てを受ける。高温の溶融物が付着した場合には、直ちに水で冷やし、専

- 門医の手当てを受ける。水で洗浄した後に衣類が皮膚に張り付いている場合は、無理に剥がしてはならない。
- 吸引した場合 : 製品の形状から見て、吸引する事は起こり難い。製品を粉砕した物を吸入した場合は、新鮮な空気のある場所に移動させ安静にし、必要に応じて医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 大量の清浄水を飲ませてから、指を差し込んで吐かせる。その後、専門医の判断を仰ぐ。

[5. 火災時の処置]

- 消火剤 : 散水・水噴霧・泡消化薬剤・粉末消化剤・二酸化炭素・砂
- 特有の危険有害性 : 火災時に刺激性あるいは有毒なフュームやガスを放出する。
- 特有の消火方法 : 散水以外の消火剤で消火の効果がない大きな火災の場合は散水する。
消火作業は風上から行う。
周辺火災の場合に移動可能な製品は、速やかに安全な場所に移す。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業を行う際は、必ず保護具を着用する。
燃焼により有毒ガスが生成するので、呼吸保護具を着用する。

[6. 漏出時の処置]

フィルム層の場合、電気掃除機、ほうき等で掃き集めて容器に回収し、廃棄上の注意に従い廃棄する。
排水系などの水面へ漏出した場合は、魚類・鳥類等に悪影響もある事から、全て回収する。

[7. 取扱いおよび保管上の注意]

- 取扱い : 火気厳禁とする。
- 保管 : 火気厳禁とする。
風雨・直射日光を避け、常温で貯蔵する。
保管中は段積みを避け、荷崩れを防止する。

[8. 暴露防止及び保護措置]

- 設備対策 : 加熱作業等で蒸気やガスが発生する場合、局所排気設備を設置するのが望ましい。
- 保護具 : 加熱、溶融を伴う作業を行う場合は、断熱性の良い手袋を着用し、長袖の作業着を着用する事が望ましい。

[9. 物理的及び化学的性質]

- 外観 : ナチュラル色のフィルム (ナチュラルソフト)
青色のフィルム (ブルーソフト)
- 臭い : 無臭
- 融点 : 50~170°C
- 密度 : 0.88~0.92 g/cm³

発火温度 : 300°C以上 (推定)
 分解温度 : 不定
 溶解度 : 水に不溶。

[1 0 . 安全性及び反応性]

反応性 : 有害な反応は知られていない。
 化学的安定性 : 一般的な取扱い・貯蔵において安定。
 危険有害反応可能性 : 一般的な取扱い・貯蔵において有害な反応は生じない。
 避けるべき条件 : 火気、過度の熱、スパーク、との接触を避けて下さい。
 混触危険物質 : 強い酸化剤。
 危険有害な分解生成物 : 一般的な取扱い・貯蔵においては分解しないと考えられます。
 熱分解 : 一酸化炭素、オレフィンおよびパラフィン化合物、微量の有機酸、ケトン、アルデヒド、およびアルコールが生成される可能性が有ります。

[1 1 . 有害情報]

急性毒性 : 区分外
 皮膚腐食性又は刺激性 : 皮膚に対する刺激は有りません。
 目に対する重篤な損傷又は刺激性 : 目に対する刺激は有りません。
 呼吸器感作性 : 区分外
 皮膚感作性 : 区分外
 生殖細胞変異性 : 区分外
 発がん性 : グループ3
 (人に対する発がん性については、分類できない。)
 生殖毒性 : 区分外
 特定標的臓器 (単回暴露) : 特定標的臓器毒性物質 (単回暴露) としては未分類。
 特定標的暴露 (反復暴露) : 特定標的臓器毒性物質 (反復暴露) としては未分類。
 吸引性呼吸器有害性 : 該当しません。

[1 2 . 環境影響情報]

生態毒性 : データ無し。
 残留性・分解性 : データ無し。
 生態蓄積性 : 外因性内分泌攪乱化学物質の意図的添加は無い。
 土壌への移動性、オゾン層への有害性 : モントリオール議定書規制対象物質、P R T R法に該当する化学物質は含まない。

[1 3 . 廃棄上の注意]

一般的に廃棄物は、焼却または埋め立てによって処理する。処理にあたっては、「環境基本法」および「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って処理する。細部については、各地方自治体で

定められた条例に従って処理する。汚れの少ない物は、マテリアルリサイクルも可能である。

[1 4. 輸送上の注意]

国際規制 : 航空輸送は I C A O / I A T A 及び海上輸送は I M D G の規則に従う。

国内規定 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。

船舶安全法に定められている運送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件 :

タバコの火、溶接の火花等の着火源のない、風通しのよい場所で荷役作業を行う。積荷の近くは、火気厳禁とする。梱包材が破れないように、丁寧に扱う。汚れ、水漏れにも注意する。荷姿次第では重量物となる為、落下に注意。

[1 5. 適用法令]

化審法 : 特定化学物質 / 該当しない
: 監視化学物質 / 該当しない
: 優先評価化学物質 / 該当しない

労働安全衛生法 : 危険物 / 該当しない
特化則 / 該当しない
有規則 / 該当しない
表示物質 / 該当しない
通知対象物 / 該当しない

P R T R 法 : 対象となる物質を含有していない。

消防法 : 危険物 / 該当しない
指定可燃物 / (合成樹脂) 3000kg 以上で該当

[1 6. その他情報]

本データは、現時点における当社の持つ知見に基づき安全保持の観点から十分注意を払って作成しておりますが、新しい知見・試験等により改正される事があります。また、記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。注意事項は通常取扱を前提としております。これらを参考にして、自らの責任において適切な安全対策・適切な処置を取られますよう、お願い致します。